

～～石綿被害をなくそう～～

9/30日曜日
地元で開催

石綿特別教育講習会のお知らせ

現在では石綿含有製品の製造・使用は禁止されていますが、老朽化した建築物の解体工事増加に伴う労働者の石綿ばく露による健康障害が懸念されております。

石綿を使用している建築物等の解体等業務を行うには特別教育を受けなければなりません。今回は支部主催で石綿特別教育を開催します。石綿を取り扱う作業をされる方は、是非ご参加ください。

石綿の健康被害の実態

人体に悪影響を与える危険性がある石綿（アスベスト）、具体的には、石綿の吸引により肺がんや悪性中皮腫等の健康被害の報告があります。石綿は吸引してすぐに発症することはなく、10～50年の潜伏期間があり忘れた頃に発症する大変危険な物質です。将来のために、正しい知識と取扱方法を学びましょう。

日時：9月30日（日）午後1時～午後6時30分

会場：ハロー貸会議室蒲田

※大田区西蒲田8-4-12 ユザワヤ蒲田11号館 6階

対象：石綿が使用されている建築物等の解体・リフォームの作業に従事する方

受講料：4,200円（支部互助制度の助成対象です）

申込：裏面の受講申請書をご記入（写真や事業所欄など、記入漏れにご注意ください。）の上、大田支部窓口でお手続きください。

定員：40人

締切：9月14日（金）



注意事項：講習会開始時間の午後1時に間に合わなかった場合は、受講できません。

講習会受講申請書

申請日
201 年 月 日

組合員情報と相違なく、本人であることを確認しました
 支部の記入欄
 支部 組合員番号 担当者確認サイン

外部講習は別用紙 職業訓練法人東京土建技術研修センター殿

※組合員番号が空欄の場合は本人確認書類を添付

正確・記入して下さいます。消え感熱紙不可

雇用保険助成金希望して下さい

再過去に東京土建で取得した証明書も同時に提出して下さい

氏名自筆サインは姓

点検欄 組No. 写真 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨ 就業証明・特定事業所 Yn ①②③④⑤ 月付

1. 受講者 ①～⑨ 全て記入

① 支部名 ② ふりがな ③ 氏名 ④ 生年月日

昭和 平成 年 月 日

西暦

印 (記名押印または氏名自署)

⑤ 現住所 〒

⑥ 携帯電話 (ない方は自宅) - -

⑦ 職種

⑧ 卒業の最終学歴 中・高・短大・大

⑨ 就業形態 ○をつける

雇用保険加入の被保険者 ※2日間以上の講習は被保険者証コピーを裏面にのりつけ

一人親方労災特別加入者 ※2日間以上の講習は加入証明書コピーを裏面にのりつけ

事業主本人または同居家族・法人役員で雇用保険に加入していない方 → 2. 事業所欄へ

それ以外の方 (雇用保険に加入していない方) 右を記入後、2. 事業所欄へ

雇用保険事業所番号 (東京は13で始まる) *被保険者番号とは違う

講習日時点での年齢 44歳以下・45歳以上

過去5年以内に、特定の事業所があった・なかった どちらか○

↓ あった方は経歴を記入

事業所名	職種	期間	雇用保険
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし

証明写真
 背景無地
 正面脱帽
 縦30×横25mm
 裏に氏名を記入
 写真裏にセロテープを丸めて貼る

2. 事業所 ①～⑤ 全て記入 *特定の事業所がない方は、そのうちの1つを記入 *一人親方労災特別加入者は記入不要

① ふりがな

② 事業所名 ③ 事業主氏名

④ 住所 〒

⑤ 常用労働者数 名 希望

受講票を会社へ送付希望の方 ○をつける

3. 講習 (一つのみ) 講習日 9 月 30 日 ~ 日 会場 技術研修センター () 支部会館 (10-貸会議室 清田)

講習番号に○をつける

作業主任者/建設機械 (▲-経験年数必要)	職長/特別教育など (★=事業主印必要)	溶接/受験準備/パソコン
1 木造建築物の組立て等 (▲3年)	14 職長・安全衛生責任者教育(★)	27 ガス溶接技能講習(★)
2 足場の組立て等 (▲3年)	15 足場作業主任者能力向上教育	28 アーク溶接特別教育(★)
3 型枠支保工の組立て等 (▲3年)	16 石綿特別教育	二級建築士 30 プレ準備(★)
4 建築物等の鉄骨の組立て等 (▲3年)	18 酸素欠乏・硫化水素	29 学科(★)
5 コンクリート造の工作物の解体等 (▲3年)	19 低圧電気	31 製図(★)
6 木材加工用機械 (▲3年)	20 振動工具・刈払機	一級建築士 53 プレ準備(★)
7 地山の掘削及び土止め支保工(▲3年)	21 自由研削砥石	54 学科(★)
8 有機溶剤(★)	22 丸のこ	55 製図(★)
9 石綿(★)	23 熱中症予防教育	2級建築 32 学科・実地(★)
10 酸素欠乏・硫化水素危険(★)	24 丸のこ・熱中症(セット)	施工管理技士 33 実地のみ
11 玉掛技能講習(★)	25 電動工具安全取扱い教育(セット)(★)	1級建築 34 学科(★)
12 小型移動式クレーン技能講習(★)	56 石綿・電動工具安全取扱い教育(セット)(★)	施工管理技士 35 実地(★)
車両系建設機械 (整地等)技能講習	57 巻上げ機(★)	36 第二種電気工事士(★)
13-1 小型車両系特別教育修了者コース(▲6ヵ月)	58 低圧電気+巻上機(セット)(★)	37 第一種電気工事士(★)
13-2 運転免許証所持かつ小型車両系特別教育修了者コース(▲3ヵ月)	59 不整地運搬車特別教育(★)	38
小型車両系 26 整地等用(★)	60 ローラー運転特別教育(★)	39 AutoCAD習得(★)
建設機械 51 解体用(整地等用修了者コース)	61 指導員養成講座(★)	40 JW-CAD習得(★)
特別教育(3t未満) 52 整地等用+解体用セット(★)	99	42 Excel(エクセル)基本(★)

4. 当該作業の経験 ①～③ ①期間 いつから 年 月 ~ ②いつまで 年 月

③年数 年 ヵ月間

左記が必要年数未滿で 学校名
 建築科等卒業の方のみ 学科

▲印の講習のみ記入 全て記入

5. 事業主の証明 上記の者を受講させます。また、▲印の講習にあつては経験年数に間違いありません *正規雇用ではない方、一人親方労災特別加入者、個人事業主は組合証明印、下も記入

▲★印の講習は必要

事業主の印 印 (押印または氏名自署)

支部執行委員長 氏名

技術研修センターの記入欄	同講座の受講歴有	補助区分 イ・ロ・ハ・ニ・ホ・外 雇 ~44・45~ 一人	出席時間 / h	修了日 201 年 月 日	修了番号
--------------	----------	-------------------------------	----------	---------------	------